

日

(625ヘーヅ)

【目ひょう】

草野先生に、お礼の手紙を書くことができる。

【かだい】

1 一・二年生の時にお世話になった草野先生に、お礼の手紙を書きます。

①「本文」に何を書くのかを考えます。「お世話になったでござい」と「そのときに自分が思ったこと・感じたこと」を、メモとして書いてください。いくつかあるときは、全てメモしておくともいいです。

[illegible]

2 かだい1で書いたメモを使って、次のじょうけんをみたすように、手紙の下書きを書いてください。

(じょうけん)

- ① 「手紙の四つのまとめり」を守ってください。
- ② 文と文、言葉と言葉が、きちんとつながっているか気をつけてください。
(つながりとは、内容のつながりのことです)
- ③ 文の終わりは、「~です。」「~ます。」にしてください。

※ 下書き用のワークシートに書き、てい出してください。

- 3 今回の学習で、①うまくいったこと ②もっとできたこと ③つぎは
こうしたい ④そのほか のポイントでふりかえってください。
(四つのポイントの中で、今自分が書きやすいものを書けばよいです。
いくつ書いてもよいです。)

--	--	--